

# 第137回 (令和6年7月) 情報処理技能検定試験(表計算) 準2級問題

## <問題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。  
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

## <入力データ>

番号	会員名	基本料金	時間	OP
101	青島 哲夫	16,800	7	3
102	安田 あき	12,700	6	1
103	久保田 正	18,100	5	4
104	森 美恵子	17,200	6	4
105	井上 勝利	14,900	9	2
106	松山 千明	19,400	5	3
107	山田 政治	15,600	8	1
108	鈴木 広江	13,500	9	2

## <OP料金テーブル>

OP	OP料金
1	2,560
2	2,170
3	1,850
4	1,490

## <処理条件>

- <出力形式1>のような貸会議室料金計算表を作成しなさい。( —— の部分は空白とする)
- 超過料金=基本料金÷5×(時間-5)×0.6
- OP料金は<OP料金テーブル>を表検索しなさい。
- 割引額=(基本料金+超過料金+OP料金)×4.8% (整数未満切り捨て)  
請求額=基本料金+超過料金+OP料金-割引額  
ポイント=請求額×1.2% (整数未満切り上げ)
- 時間が8以上または請求額が19,000以下に“A”の判定をしなさい。
- 合計を求めなさい。
- 基本料金の昇順に並べ替えなさい。
- 貸会議室料金計算表のOP料金のセル証明をしなさい。
- <出力形式2>のような処理をしなさい。(平均は整数未満四捨五入の表示とする)
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- 貸会議室料金計算表の請求額の値を会員名別の縦棒グラフにしなさい。  
タイトルは“請求額の比較”とし、凡例は“請求額”とする。

## <出力形式1>

貸 会 議 室 料 金 計 算 表

番号	会員名	基本料金	時間	超過料金	OP	OP料金	割引額	請求額	ポイント	判定
( 途 中 省 略 )										
——	合 計				——					——

## <出力形式2>

	基本料金	割引額	請求額
平 均			
最 大			
最 小			